

共通のコメント

- 悲惨な殺し合いを止めて、停戦が一刻も早く実現してほしい。
- もう皆疲れている。ただ生きたい。電気と水とパンが普通に入手出来る生活をしたい。
- 家族と離れ離れになっており、早くシリアに帰って以前の様に家族と一緒に幸せに暮らしたい。
- 紛争終結後には日本は復興支援に協力して欲しい。

シリア国内外にいるシリア人の声

- ① シリアは、昔は平和だったが、平和とは何かは失うまで分からなかった。平和を失って自分たちの暮らしが平和だったことに気づいた。家族は離れ離れになってしまった。家族でまた一緒に食事が出来ることを願っている。
- ② シリアの家が私にとって全て。父がいて母がいて、それが私の「家」。他の物は無くてもいい。家族のいない人生なんて想像できない。
- ③ 昔のシリアは綺麗な国だった。でも今のシリアはバラバラになったパズルに似ている。皆が力を合わせないとパズルは解決しない。
- ④ 私はいかなるグループにも与しない。特定のグループのために働こうとすれば、無意味な紛争が起こってしまう。祖国シリアの未来のために労力を惜しまず邁進したい。平和な時には誰がスンニで誰がアラウイかなどは誰も知らなかった。今は悲惨なTV映像を見続けているために憎悪の連鎖状態に陥り毎日怯える生活をしている。何か発信してもどちらの勢力を支持するのか問い詰められるという二項対立の思考に陥って自由に動けない。
- ⑤ 殺されるか、戦うか・僕が住んでいた場所ではそれ以外に選択肢はなかったんだ。
- ⑥ ただ生きたい、安全に暮らしたい。パンを普通に買うことが出来ること。
- ⑦ 私たちは希望が欲しい。逃げる場所もないが生きたい。リベンジを忘れなければならない。今、シリアで親戚を一人も失っていない人は誰もいない。もし皆がリベンジをし始めたらシリア人全員が殺し合い、全滅するまで暴力は止まらない。もう皆疲れている。ただ生きたい、安全に暮らしたい、普通にパンを買うことができる生活をしたという人が沢山いる。
- ⑧ 今シリアで起きていることは内戦ではない。大国(米欧・露)間の冷戦あるいは第3次世界大戦の様相を示している。これらの国の政治に影響力のある武器商人は紛争が未来永劫続くことを願っている。
- ⑨ シリア人が受けている物理的、精神的な痛手は紛争が長引く中で増すばかりで、誰も勝者はいない。外国の武力勢力は国外へ退き、シリア人の手で国を再興していかなくてはならないが、日本の協力を望みたい。
- ⑩ 戦争のむごさは、想像できないほど醜い。即時停戦が必要である。シリア人同士がお互いを信頼し合うことが出来なくなっていることが最大の問題である。

以下はヨルダン北部のザータリ難民キャンプにいる人たちの声

- ⑪ ここでしばらく休んだらまたシリアに戻るよ。自由シリア軍として戦う「じゃ、誰が愛する故郷を守ってくれるんだ？どかも助けてはくれないだろ？国際機関は助けてはくれない。僕らが戦うしかないんだよ。
- ⑫ ここは大きな牢屋だよ。私たちはみんな口バ、ここから少しでもいいから出てみたい。
- ⑬ 来週シリアに戻るよ。シリア人としての心が死ぬ前にシリアに帰りたい。
- ⑭ 日本に帰ったら、是非シリアとシリア人のことを伝えて欲しい。援助が減るのも辛いけど、存在を忘れられることの方がもっと辛い。

コメントを寄せていただいたシリア人のプロフィール

- ① 25歳、男性、日本(東京)
- ② 19歳、女性、ヨルダン(アンマン)
- ③ 20代、女性、シリア(ダマスカス)
- ④ 38歳、男性、ヨルダン(アンマン)、家族はシリア(ダマスカス)
- ⑤ 20代前半、男性、シリア国内で負傷しヨルダン(アンマン)の病院に入院中
- ⑥ 20代、女性、シリア(ダマスカス)
- ⑦ 29歳、女性、家族と共にシリア(ダマスカス)
- ⑧ 50代、男性、アラブ首長国連邦(ドバイ)
- ⑨ 40代男性、シリア(アレッポ)
- ⑩ 20代、男性、シリア(アレッポ)

ザータリ難民キャンプにいるシリア人のプロフィール

- ⑪ 19歳、男性
- ⑫ 14歳、女性
- ⑬ 46歳、男性
- ⑭ 30代、男性